

前代未聞の大失態が発覚!!

なんと、現場管理者が受け取った 苦情申告票をシュレッダーで破棄!?

3月27日、組合員が運転科助役に提出した苦情申告票が勝手にシュレッダーで破棄されたという、とても信じがたい事態が、3月29日の副所長・総務科助役らの組合員に対する説明で明らかになりました。苦情申告票とは、労使間で定めた就業規則で議事録確認された公文書です。

今回の事象で、就業規則も知らない無知な現場管理者の実態が露呈しました。

以下、副所長・総務科助役から説明を受けた時のやり取りです。

助 役：○○さん！実は週末に提出された苦情申告票を5S 運動中に間違えシュレッダーにかけてしまいました。

組合員：はあ！大失態ですね！誰が破棄したのですか？

助 役：それは言えません。

組合員：まずは謝るのが先ではないでしょうか？

助 役：すみませんでした。

副所長：心の底から謝罪します。

(頭は下げず平謝り)

組合員：破棄した本人が謝罪するのが筋ではないでしょうか？

助 役：本人には厳しく注意 指導しました。

組合員：相手が悪すぎ！管理者の管理能力が全く無し大問題です。

助 役：再提出されますか？

組合員：それは分かりません。とりあえず苦情申告票下さい。

会社は、乗務員のミスだけには厳しく、管理者のミスは詳細を明らかにせず、平謝りで済まそうとしており大問題です。また、当該の組合員に対して苦情申告票の再提出を促し、今回の事態を無かった事にしようと揉み消そうとしています。絶対に許すことは出来ません。地本は直ちに関西支社に抗議をしましたが、詳しい事実については一切明らかにしませんでした。私たちは、引き続き事の真相が明らかになるまで、会社に対して追及していきます。

会社の揉み消し策動を許さないぞ!!

会社は、破棄したのは管理者なのか？

責任を持って事の顛末を明らかにせよ!!

